Also published as:

JP9305770 (/

APPROVAL MANAGING DEVICE USING SEAL IMPRESSION

Patent number:

JP9305770

Publication date:

1997-11-28

Inventor:

ENDO HIROTAKA

Applicant:

MATSUSHITA ELECTRIC IND CO LTD

Classification:

international:

G06T7/00; G06F1/00; G06F13/00

- european:

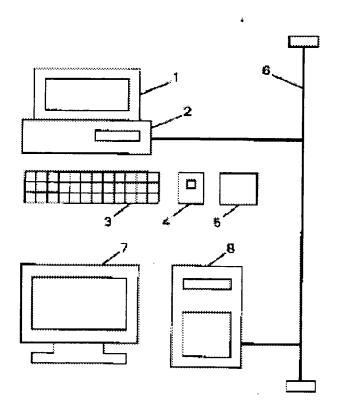
Application number:

JP19960125415 19960521

Priority number(s):

Abstract of JP9305770

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an approval managing device using seal impression with which approval processing is enabled on a computer while using a seal impression. SOLUTION: This approval managing device is provided with a display device 1 for displaying approve document information, central processing unit(CPU) 2 for performing arithmetic, input device 3 for inputting characters or numerical values, pointing device 4 for selecting any coordinate or element on a screen, seal impression recognizing device 5 for reading the image of the seal impression, network 6 for performing communication between computers. server device 7 for performing approval managing processing, and storage device 8 for storing approve document data and the approving person seal impression image. When the seal impression image is inputted from the seal impression recognizing device 5, it is collated with the seal impression image of approving person stored in the server device 7. When it can be confirmed as the seal impression of approving person, the seal impression image is stuck onto the approve document and the approving processing is finished.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide



(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A) (11) 特許出願公開番号

特開平9-305770

(43) 公開日 平成 9年 (1997)11 月 28日

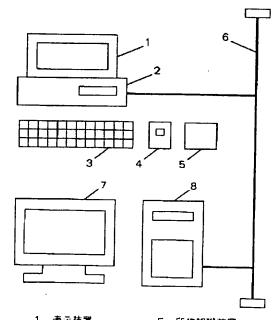
							(14)		110004(1337711 J I 28
(51) Int. C1.	6	識別記号	庁内整理番号	FI					技	術表示箇所
G O 6 T	7/00				G06F	15/62	455			
GO6F	1/00	370				1/00	370	Ε		
	13/00	351				13/00	351	G		
						15/70	450			
	審査請求	未請求 請求	状項の数 1	OL			(全	4 頁)		
(21) 出願番号	特願平8-125415				(71) 出願人	0000058	321			
				-		松下電	器産業株式	会社		
(22) 出願日	平成 3年(1996)5 月21日					大阪府門真市大字門真1006番地				
					(72) 発明者	遠藤	弘隆			
			•			大阪府門	大阪府門真市大字門真1006番地 松下電			松下電器
						産業株式会社内				
					(74) 代理人	弁理士	滝本	智之	(外1名)	
					(74) 代理人	弁理士	滝本	智之	(外1名)	
				1						

(54)【発明の名称】印鑑を用いた承認管理装置

(57)【要約】

【課題】 コンピュータ上で、印鑑を用いて承認処理を 行なうことができる印鑑を用いた承認管理装置を提供す ることを目的とする。

【解決手段】 承認書類情報を表示する表示装置 1 と、 演算を行なう中央処理装置2と、文字及び数値などを入 カする入力装置3と、画面上の座標や要素を選択するポ インティング装置4と、印鑑のイメージを読み込む印鑑 認識装置5と、コンピュータ間の通信を行なうネットワ ーク6と、承認管理処理を行なうサーバ装置7と、承認 書類データ及び承認者印鑑イメージを格納する記憶装置 8を備える。印鑑認識装置5から印鑑イメージが入力さ れると、サーバ装置7に格納されている承認者の印鑑イ メージと照会し、承認者の印鑑だと確認できれば承認書 類に印鑑イメージを張り付けて承認処理を終了する。



表示装置

5 印器認識装置

2 中央处理装置 3 入力装置

6 ネットワーク フ サーバ装置

4 ボインティング装置 8 記憶装置

【特許請求の範囲】

【請求項1】演算を行う中央処理装置と、図形や文字を表示する表示装置と、文字及び数値などを入力する入力装置と、画面上の座標や要素を選択するポインティング装置と、印鑑のイメージを読み取る印鑑認識装置と、コンピュータ間の通信を行なうネットワークと、承認情報や印鑑イメージなどを処理・保存するサーバ装置とを備え、前配印鑑認識装置が読み取った印鑑イメージが承認者の印鑑かどうかを判断し、承認処理を行うことを特徴とする印鑑を用いた承認管理装置。

1

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、特に複数のコンピュータをネットワークで結合し、コンピュータ上で承認 処理を行なう印鑑を用いた承認管理装置に関するものである。

[0002]

【従来の技術】従来、コンピュータ上で承認処理を行なう承認管理装置では、承認処理を行なう場合には承認者がパスワード等を入力装置から入力することで承認操作を行い、承認された書類には前もって装置内に記憶させておいた承認者の印鑑のイメージが張りつけられ、承認処理が完了するようになっていた。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら従来の承認管理装置では、承認時に実際には印鑑を使用していないので効力がないように感じられ、印鑑を使い慣れた日本人にはなじみにくいものであった。

【0004】そこで本発明は、日本の承認業務になじみやすいコンピュータを用いた印鑑を用いた承認管理装置を提供することを目的とする。

[0005]

【課題を解決するための手段】本発明は、演算を行う中央処理装置と、図形や文字を表示する表示装置と、文字及び数値などを入力する入力装置と、画面上の座標や要素を選択するポインティング装置と、印鑑のイメージを読み取る印鑑認識装置と、コンピュータ間の通信を行なうネットワークと、承認情報や印鑑イメージなどを処理・保存するサーバ装置とを備え、印鑑認識装置が読み取った印鑑イメージが承認者の印鑑かどうかを判断し、承認処理を行うようにした。

[0006]

【発明の実施の形態】本発明の承認管理装置は、印鑑認識装置から読み込まれた印鑑イメージを用いて承認処理を行うので、印鑑を使用する日本の承認業務になじみやすいコンヒュータを用いた承認処理を実現できる。

【0007】以下、本発明の一実施の形態について、図面を参照して説明する。図1は、本発明の一実施の形態における承認管理装置の装置ブロック図、図2は同機能ブロック図、図3は同フローチャートである。図1にお

いて、承認管理装置は、承認書類情報を表示する表示装置1と、演算を行なう中央処理装置2と、文字及び数値などを入力する入力装置3と、画面上の座標や要素を選択するポインティング装置4と、印鑑のイメージを読み込む印鑑認識装置5と、コンピュータ間の通信を行なうネットワーク6と、承認管理処理を行なうサーバ装置7と、承認書類データ及び承認者印鑑イメージを格納する記憶装置8によって構成される。

【0008】図2において、11は印鑑イメージ入力 部、12は印鑑イメージ認識部、13は承認処理管理 部、14は承認書類表示部、15は印鑑イメージ照会 部、16は印鑑イメージ格納部、17は承認データ照会 部、18は承認データ格納部であり、これらはネットワーク6を通じて接続されている。なお符号11~14を 付した要素は、中央処理装置2で動作するソフトウェアであり、また符号15~18を付した要素は、サーバ装 置7で動作するソフトウェアである。

【0009】次に、図3のフローチャートを参照しなが ら、承認管理装置の処理フローを説明する。承認管理装 20 置で承認処理を開始すると、サーバ装置7の記憶装置8 に格納されている承認書類データをネットワーク6を使 用して獲得し、獲得した承認書類を表示装置1に表示す る(ステップ1)。承認者が印鑑認識装置5に対して印 鑑を使用すると、印鑑のイメージが読み取られる(ステ ップ2)。印鑑イメージの照会を行なう場合は (ステッ プ3)、印鑑認識装置5から入力された印鑑イメージ と、サーバ装置7の記憶装置8に格納されている承認者 印鑑イメージを比較し (ステップ4)、承認者の印鑑だ と確認された場合には、承認書類に印鑑認識装置5から 30 入力された印鑑イメージを張り付けて表示装置1に表示 して (ステップ5) 承認処理を終了する。承認者の印鑑 だと確認できなかった場合には承認不可メッセージを表 示装置1に表示して(ステップ6) 承認処理を終了す る。印鑑イメージの照会を行わない場合は(ステップ 3)、印鑑認識装置5から入力された印鑑イメージを直 接承認書類に張り付けて表示装置1に表示し (ステップ 5)、承認処理を終了する。

【0010】以下、本願発明の実施の形態をさらに具体的に説明する。なお、以下に説明する実施の形態は、コンピュータ上で承認処理を行う承認管理装置において、印鑑を用いて承認業務を行う例である。図1において、承認業務を行うために本承認管理装置を操作するユーザ(承認者)が中央処理装置2に接続された入力装置3とポインティング装置4を操作して承認書類の呼び出しを行うと、中央処理装置2がサーバ装置7へネットワーク6を経由して承認書類の呼び出し要求処理を発行する。サーバ装置7は、書類の呼び出し要求処理を発行する。サーバ装置7は、書類の呼び出し要求が来ると記憶装置8から承認書類データを取り出し、ネットワーク6を経由して承認書類データを送信する。中央処理装置2は承50 認書類データが送信されてくると、承認書類データを表

示装置!に表示する。承認者は、表示装置 1 に表示され た承認書類の内容を確認後、印鑑を印鑑認識装置 5 に押 すことで承認を行う。

【○○11】印鑑認識装置5に印鑑が押されると、中央処理装置2は印鑑認識装置5で印鑑のイメージを読み取り、サーバ装置7へネットワーク6を経由して送信し、印鑑イメージの照会を依頼する。サーバ装置7は、印鑑イメージの照会処理が来ると記憶装置8に格納されている承認者印鑑イメージと、送られてきた印鑑イメージの照会処理を実行する。サーバ装置7は照会処理が完了すると、承認書類を承認完了とし、ネットワーク6を経由して中央処理装置2に承認完了を通知する。中央処理装置2は、承認完了通知が来ると、印鑑認識装置5で読み取った印鑑イメージを承認書類の所定の位置に張り付け、承認処理を終了する。

[0012]

【発明の効果】本発明は、印鑑認識装置から入力された 印鑑イメージを用いて承認処理を行なうので、コンピュ ータ上での承認処理が、印鑑を使う日本人にもなじみや すいものとなる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施の形態における承認管理装置の 装置ブロック図

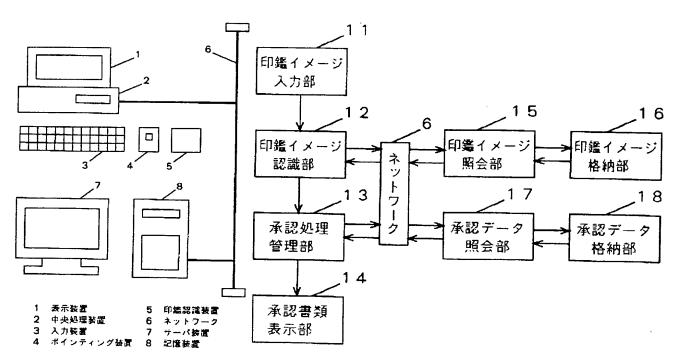
【図2】本発明の一実施の形態における承認管理装置の 機能ブロック図

【図3】本発明の一実施の形態における承認管理装置の フローチャート

10 【符号の説明】

- 1 表示装置
- 2 中央処理装置
- 3 入力装置
- 4 ポインティング装置
- 5 印鑑認識装置
- 6 ネットワーク
- 7 サーバ装置
- 8 記憶装置

[図1]



【図3】

